

# 境野地区

●11月25日（火）●境野公民館●参加者20人



**問** 境野公民館の大規模改修事業について、実施設計の前に、その改修内容等について境野地区住民等としっかりと協議を重ね、準備を進めてほしい。

**答** 現在策定中の第5次総合計画・後期実施計画において、平成28年度実施設計、翌29年度着工として位置付けたい考えである。境野地区における地域活動や防災の拠点施設であることから、公民館運営審議会はもとより、自治会、利用者等とのやり取りをしっかりと積み重ね、より使いやすい施設となるよう意を用いていく。

**問** 境野一号橋の修繕工事の内容等について、説明してほしい。

**答** 社会資本整備総合交付金事業橋梁長寿命化修繕工事として平成26年度、翌27年度の2年間にわたり、国の補助を受けて実施していく。両年度とも11月から3月までの湯水期に通行止めを実施して、工事を集中かつ安全・効率的に行っていく。橋桁は再塗装し、自動車や歩行者の通行を支えるコンクリート部分については全て更新していく。

**問** ふるさと銀河線跡地の木道プロムナード構想について、レール周辺に敷き詰める資材の試験施工を行うとのことだが、調査の結果如何によっては、試験資材の導入を取り止めることもあるということか。

**答** 敷き詰める資材には、再生木材（人工木）を使用する予定である。試験施工を行い、雪や氷、除雪作業への耐久性などについて調査し、特に施工後の冬期間の維持管理に役立てていきたい考えである。

**問** ふるさと銀河線跡地の学友橋周辺とその下手の整備計画（鉄道記念公園整備構想）の進捗状況を確認させてほしい。

**答** 当該個所は、昨年10月の大雪による倒木の影響や、急傾斜地の崩壊等を防ぐための擁壁の老朽化など、当初計画どおりの整備・活用を図ろうとした場合、利用者等への安全対策を十分に講じられる状況にはない。それらの課題を全てクリアするためには、大掛かりな予算が必要となってくることから、当初計画どおりに事業を進めていくことは難しいと考えている。計画の変更も含めて、早急に判断していきたい。

**問** 役場庁舎に自家発電設備はあるか。

**答** 停電時でも庁舎内のパソコンやFAX、照明器具などへ必要な電力を供給できるよう、今年度、自家発電機を導入したところである。

**問** 町道境野2号線と道道北見置戸線との交差点付近に、信号機、または横断歩道を設置してほしい。児童、生徒がスクールバスを利用する際に危険である。

**答** 公安委員会の判断ではあるが、信号機や横断歩道の新設（移設含）は難しいと感じている。スクールバスの乗降場所について、教育委員会とも連携し、検討していきたい。

**問** 現在、砂利道となっている町道境野市街山手線の一部区間について、簡易的でも構わないので舗装してほしい。

**答** 当該個所の舗装改良を行う場合、道幅が狭く、急傾斜地の崩壊等の対応に大掛かりな予算が必要となる。砂利道の整地や側溝の土砂上げについては、その都度実施していきたい。

**問** 留辺薬から雄勝経由で境野に行く道路に、行き先が記された案内標識が少なく不便である。

**答** より効果的な場所に案内標識を設置するよう検討する。

**問** 使用済み小型家電のリサイクルボックスが境野公民館にも設置されたが、排出されたものがボックスに収まりきらずに、山積み状態になっていることがある。対応策はないか。

**答** 回収ボックスへの投入は施設の開館時間内に限るなど、ルールを守って回収にご協力いただけるよう、周知徹底を図る。